

2025年12月10日(水)
第18回(通算1645回) エフズサンパレス
「年次総会/クラブ協議会」

会長あいさつ

2025-26年度会長 鈴木 努

よいことのために手を取りあおう

Mario César Martínez de Camargo



こんにちは。先週のオープン例会、お疲れ様でした。お陰様でお二人の入会申込書をいただきました。理事の方へ報告し、承認をいただいているところです。その後、会員の皆様に正式に通知させていただきます。

先週の土曜日は、丹野会長エレクトと二人で地区行事のRLIに行ってきました。ロータリーのことが少し詳しくなってきました。その中で一番印象に残ったのは、参加者それが自分の意見を述べ、また他クラブの状況も把握でき、大変勉強になったことでした。時間を設けて、丹野会長エレクトにはRLI体験談を報告していただきたいと思います。来年はぜひ皆さんにもRLIに参加していただけたら良いなと思います。

来週はクラブ内の大きなイベントである「年忘れ家族例会」が企画されています。多くの方の参加を期待しております。先日入会申込書をいただいたお二人には招待状をお送りし、参加していただきたいと思っております。

本日は、年次総会で来期の理事の承認、そしてクラブ協議会では各委員会の前半の活動報告を発表していただく予定となっております。各委員会とも活発に活動していただき、ありがとうございました。後半も活発な活動を期待しております。

年次総会・クラブ協議会に多くの時間を充てたいと思いますので、簡単ですが会長挨拶とさせていただきます。

エンジョイロータリーしましょう。



よいことのために手を取りあおう

Rotary
福島中央RC

福島中央ロータリークラブ会報

事務局 〒960-8051 福島市曾根田町4-22
TEL:024-526-7211 FAX:024-526-7212
E-mail:info@fukushimachuo-rc.com



HP

例会次第

◆開会点鐘 鈴木 努会長

◆ロータリーソング「我らの生業」

ソングリーダー 今野 朗会員



◆福島中央RC・ビジョン及び 目標の唱和
戦略計画委員会 箭内 一典委員

◆会長あいさつ 鈴木 努会長

◆ロータリー用語の解説
山田 稔クラブ研修委員長

◆お食事をどうぞ

◆幹事報告 菅野 幸一幹事

◆各委員会報告

•BINGO景品について
親睦委員会 坂本 和司委員長

•ロータリーの友12月号の紹介
公共イメージ委員会 佐藤 元彦委員

•ロータリー財団・米山財団委員会より
R財団・米山財団委員会 渡邊 英世委員長

•ニコニコBOX委員会報告
ニコニコBOX委員会 川瀬 哲雄委員長
◆新会員セミナーの報告 川瀬 哲雄会員

◆2025-26年次総会

◆クラブ協議会 上半期の報告

•クラブ管理運営委員会	宍戸 宏行委員長
•会員増強委員会	植木 博隆委員長
•公共イメージ委員会	斎藤 高紀委員長
•奉仕プロジェクト委員長	丹野 良一委員長
•R財団・米山委員会	渡邊 英世委員長
•クラブ研修委員会	山田 稔委員長
•クラブ戦略計画委員会	佐藤 元彦委員長
◆閉会点鐘 鈴木 努会長	



クラブ協議会

各委員会委員長より上半期の報告



クラブ管理運営委員会

宍戸 宏行委員長

前期においての例会の出席率は、60%台でした。
特に職場訪問例会においては、50%台の出席率になる例会もありました。
後期においては、目標の70%をクリアできるようプログラム構成や事前のプログラム案内において例会内容をより詳しく

紹介し、出席率の向上に努めたいと考えております。また例会出席はロータリアンの義務ですので、よろしくおねがいいたします。

後半も初釜例会や職場訪問例会、他クラブとのあるいは他の分区との合同例会も考えています。

親睦委員会においては、坂本委員長がいろいろ企画を考えいただき、楽しいホームミーティング例会になりました。今月も年忘れ家族例会がありますので、ご家族をお誘いいただき、楽しい、にぎやかな例会になることを期待しております。

あわせてよろしくお願ひいたします。



会員増強委員会

植木 博隆委員長

会員増強委員会はクラブの会員皆様のご協力のもと、「会員増強」と「現会員の維持」に向けた活動を実践しました。
7月の鈴木努会長年度発足以降、地道に企業訪問を重ねてまいりました。
特に8月～11月の4カ月間は、細かな情報を基にしたローラー活動や様々な会合にも積極的に出席し、福島中央ロータリークラブをアピールしてきました。
福島ロータリーをはじめ南、21などの会員獲得活動とも数多くバッティングし、勉強にもなった反面、非常に困難な活動であるということを実感した日々でした。
福島の経済状況、そしてロータリークラブの意義などがまだまだ浸透していないこと、色々と考えさせられる場面も多々ございました。
そんな中12月3日にオープン例会を開催することができまして、卓話者としてフリーリポーターの鈴木美伸さんをお招きし13名の方に出席いただくことができました。
鈴木会長はじめ皆様に感謝申し上げます。

そして、当日2名の新規会員獲得につながりました。

1人目は神野・古谷税理士法人の古谷一位さん45歳です。宍戸会員からご紹介いただきました。2人目は日東産業株式会社の安藤智美さん57歳です。丹野会長エレクトからのご紹介です。改めまして、誠にありがとうございました。

会員増強委員会は今後も活動を続けて参りたいと思います。会員数の減少および高齢化が進んでいる当クラブにおいて、持続可能なクラブ運営・活性化のためには会員基盤の多様化、特に若い世代の会員および女性会員の入会が重要です。会員増強構築のステップとして、まずは、「探す」「紹介する」「勧誘する」ことが必要です。

委員会として会長、幹事と連携し更なるリスト化を図りますが、これまで以上のクラブ会員皆様の情報提供と推薦のご協力を何卒お願ひいたします。

そして、来年春に鈴木努会長年度として2回目のオープン例会を開催したいと考えております。

また、重要な課題であります現会員様の維持につきましては、当クラブの皆様全員の経験とアドバイスをいただき、是非一緒に取り組んでいきましょう！

今後とも、ご支援、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



公共イメージ委員会

斎藤 高紀委員長

1.例会・イベント等の会報用の撮影・原稿の収集について
7月 斎藤(高)、佐藤(元) 8月 石橋、亀岡
9月 梅津、大澤 10月 斎藤(高)、佐藤(元)
11月 石橋、亀岡 12月 梅津、大澤
予定通り進めることができた。

2. クラブHPの更新

事務局の尽力により更新できている。

3. 地域への発信

イベントにより新聞社等を通じて発信できた。

4. ロータリーの友の紹介(雑誌委員会)

7月石橋 8月梅津 9月大澤

10月亀岡 11月斎藤 12月佐藤(元)

の順番で予定通り進めた。

下期についても、当初の担当に基づいて進めています。
会員の皆様のご協力をお願いします。



奉仕プロジェクト委員会

丹野 良一委員長

①7月

民友新聞社、職場例会実施

②9月

南福島コアラ学童クラブ

遊具(コマ、フラフープ等)

支援、移動例会の実施

③10月

まごころどんぐり学童クラブ、子供食堂

冷凍庫、コメ、遊具、参考書支援、移動例会の実施。

④来年2月

県北中学生対象、県北少年少女

バレーボール大会の実施。

会員多数の参加をお願いします。

以上活動報告でした。



R財団・米山委員会

渡邊 英世委員長

2025-26年度の委員会活動も残り半年となってしまいました。

皆様のご協力によりまして、なんとかここまで来ることができました。残りの半年で当初の目標達成まで、これからもご協力お願いいたします。

(今年度当初の目標は、年次計画書をご参照ください。)



クラブ研修委員会

山田 稔委員長

りました。

基本的なことからスタートしましたので、長くロータリーに在籍している会員の皆様には復習になってしまいますが少しほ役に立っているかと思います。

後期は、内容を少しレベルアップして説明をしてまいりたいと思います。解説して欲しい用語等ございましたら、研修委員会までお知らせいただければと思います。

後期もよろしくお願ひいたします。

クラブ研修委員会は、今年度の初めからロータリー用語の解説を、毎例会ごとに新入会員に分かりやすく説明をしてまい



クラブ戦略計画委員会

佐藤 元彦委員長

ら何項目の目標をクリアできたかを判定し次年度において、クラブ表彰を行っていましたが行われていましたが、昨年度より3年分の目標を入力する事に変更されています。当クラブでも次年度の目標設定は、入力を进行了。

新たな会長ノミニーが決まれば、その会長ノミニーと2年後の目標について協議して数値を決めて行きたいと考えています。

現在当クラブが抱える一番の問題は、会員の減少です。

上期は、委員会の開催が出来ていませんが次年度の戦略計画委員会今後を開催し、戦略計画委員会において、会員増強委員会と連携を取り、3年後には50名の会員数に戻す事を目標にし、この目標を実行する為にはどうすれば良いかについて委員会にて、協議を重ねて行きたいと考えています。

会員の皆様におかれましては、是非とも一人1名の新会員推薦を頂きたいと思いますので、協力をよろしくお願ひいたします。

今年度の戦略計画委員会は上期にて、開催できませんでした。下期となる1月に、戦略計画委員会を開催する予定です。

戦略計画委員会は、5年後・10年後のクラブのあるべき姿を想定し、今あるべきクラブ運営について協議を行い実行する為にどうしたらいいのかを考えて行く委員会です。

2年前から、RIにおいて3年分の目標設定を行い、次の年度に目標の達成状況を確認した上で、さらに3年分の目標設定を繰り返す事となっています。

併せて、MyRotaryのクラブセントラルでの目標設定が、例年では当該年度の目標設定を1年分設定し、年度を終えた

幹事報告

菅野 幸一幹事



- 1) 先月開催の「第8回理事会議事録」は、例会終了後メールにて配布いたしますので、ご確認いただきますようお願いいたします。
- 2) 次週12月17日(水)の例会は、18:30～ウェディング エルティにて「年忘れ家族例会・RAC 合同例会」です。オークションとBINGOの賞品は当日まで受付しております。会場の都合により当日の準備が16:30開始となります。奉仕プロジェクト委員会、親睦委員会以外の方も、準備のお手伝いをよろしくお願ひ申し上げます。皆様ぜひご家族おそろいでご参加下さい。
- 3) 同日16:00～佐平ビル9階会議室にて、12月定例理事会を開催いたします。理事・役員の皆様はよろしくお願ひいたします。

2025-26年度 年次総会



会長エレクトあいさつ

丹野 良一 会長エレクト

ただいま、来年度理事役員についてご承認頂き誠にありがとうございます。役員、理事の方々にはひとつ返事でお引き受け頂き誠にありがとうございます。
又会員の皆様方のご承認感謝申し上げます。

私も、老体に鞭打ち頑張ってまいりますので、会員皆様方のご支援とお力添えをお願い申し上げまして挨拶とさせていただきます。



指名委員会

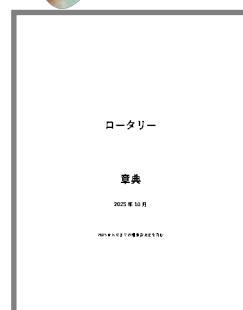
佐藤 信雄 委員長



ロータリー用語の解説

クラブ内研修用スピーチ(第15回) ロータリー章典とは何か～その概要と便利な使い方

山田 稔 クラブ研修委員長



本日は、『ロータリー章典(Rotary Code of Policies)』に すばやく見つけることができます。
について、その概要と便利な使い方をご説明いたします。

ロータリー章典とは、国際ロータリー(RI)の理事会および規定審議会の決定に基づいて定められた、ロータリーの運営に関する基本的な方針・規則・ガイドラインをまとめた公式文書です。

RIの“組織運営のマニュアル”ともいえる重要な資料で、RI理事会の決議や改訂によって随時更新されています。

章典には、以下のような内容が収められています：

- クラブや地区の設立・運営に関する規定
- 会長・幹事・理事・委員会などの役割
- 会員増強や財団活動、公共イメージに関する方針
- 会費や人頭分担金に関する決まり
- ロータリー財団や青少年奉仕に関するガイドライン

つまり、ロータリー活動に関する“原則とルール”が、すべてこの章典に集約されているのです。

では、この章典をどう活用すれば便利なのでしょうか？以下に実用的な使い方をいくつかご紹介します：

- ① 例会やクラブ運営で判断に迷ったとき、正しい根拠を探す資料として
- ② クラブ規定の見直しや整備を行う際の参考文書として
- ③ 地区大会やPETSなどの研修資料を作成する際の一次情報源として
- ④ クラブで発生する問題に対し、RIの方針と整合性を確認する手段として

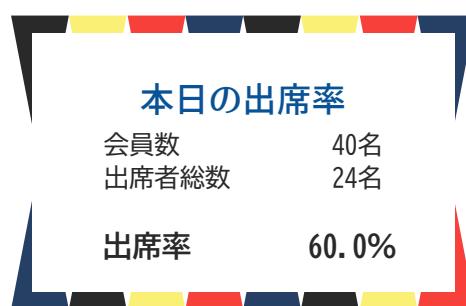
特に便利なのが、RI公式ウェブサイト(My Rotary)にて最新のロータリー章典が検索可能なPDF形式で提供されている点です。

キーワード検索が可能なので、特定のテーマに関する記述を

章典は分量が多く専門的な印象がありますが、要点をおさえれば非常に実務的なツールとなります。

クラブの健全な運営を目指すうえで、ぜひ定期的に目を通していただきたい文書です。

以上、ロータリー章典の概要と便利な活用方法についてのご説明でした。





第2530地区新会員セミナー報告

川瀬 哲雄会員

日時：2025年11月29日(土)

会場：郡山ビューホテル



2530地区新会員セミナー(1)

去る11月29日土曜日、郡山ビューホテルにて、地区の新会員セミナーが開催されました。

昨年に引き続き参加させていただきました。

昨年は県北第一分区と県北第二分区の合同のセミナーでしたが、正直、昨年学んだポールハリス・福島 喜三次(ふくしまきそじ)、米山梅吉の話だったらどうしようと思っておりましたが、その心配は払しょくしました。

まず酒井パストガバナーから、3年未満で退会する方が多いという話がありました。そういうことを受け、2820地区的ガバナーを務められた、大高司郎様の「ようこそロータリーへ」人とのつながりが生む“ロータリーモーメント”と題した講演をお聞きしました。

大高様は現在、第一地域のロータリー会員増強コーディネーター補佐をされております。

お話の要旨は、



2530地区新会員セミナー(2)

- 会員の名前と顔を覚えて「ロータリーは楽しい」と思えるようになった。
- ロータリーの魅力として、同好会がある。例会以外のところでのお付き合いの重要性。
- メークアップでいろいろな例会に参加できるということで 東京ロータリークラブに訪問した際は、同じテーブルには7名いて、そのうちの5名は日本を代表する企業の会長・社長、同時通訳がいたそうです。

● 分区・地区の活動を通して、「クラブの中だけが仲間ではない」ということを感じた。などさまざま、お話しがありました。

● 最後に、ご自身の会長時代の経験談を話され、「ロータリーは人を育てる場所」様々なアイデアを出して取り組まれた事例の紹介がありました。



2530地区新会員セミナー(3)

その後、グループディスカッションになりましたが、新会員セミナーなのに、入会歴21年以上の福島南ロータリークラブの菅野良二さんがいらっしゃって不思議でした。私の隣に座った新会員さんが、ロータリーに対してあまり良い話をしなかつたので、それを諭すように菅野さんがお話ししていただき、コーディネーターがお二人いるような具合になりました。

同じグループに 本宮・いわき勿来・船引・福島南・田島・浪江と私を含め7か所のクラブでしたが、新会員に対し、カウンセラーを付けているのは南と中央だけということも分かりました。

かなり、濃い内容で時間が足りなかつたというのが、相対的な印象です。

セミナーの記憶は日を経つことに薄れます、このようにロータリー用語集を作っていただき感謝いたします。平井パストガバナーありがとうございました。



新会員セミナー懇親会

ロータリーの友の紹介



公共イメージ委員会
佐藤 元彦委員

横組

P.3 RI会長メッセージ

左側5行目：12月はまた、ロータリーの「疾病予防と治療月間」であり、身体の健康だけでなく、メンタルヘルスを含めたロータリーメンバーの取り組みに注目する月です。世界保健機関(WHO)の最近の報告書によると、世界でほぼ7人に1人が何らかの精神疾患を患っています。それにもかかわらず、うつ病に苦しむ人で適切な治療を受けているのはそのうち9%にとどまっています。

右側10行目：クラブでメンタルヘルスへの認識を高め、地域の医療体制と連携し、医療従事者のための研修を支援し、医療が行き届いていない地域に医療を提供する取り組みを支援できます。メンタルヘルスへの小さな投資も、社会全体の生産性や公衆衛生、幸福度において大きな成果をもたらします。新たな可能性に満ちた新年を迎えるに当たり、癒し、友情、そして幸せのために、よいことのために手を取り合ってまいりましょう。



p.12~13 進化し続ける世界ポリオデー事業

東京荒川ロータリークラブが行う「ポリオ絶滅キャンペーン」の様子が記事に掲載されています。地域団体や行政との連携

によりロータリーの認知度向上や各団体とのコミュニケーションを深める様子が、掲載され素晴らしい事業と感じられました。



p.33 外来種から立山の自然を守れ(立山RC)

富山県南東部の連峰・立山で、外来植物の駆除作業を地元の中学生と共に毎年行う事業について掲載され大変良い取り組みだと思いました。

p.41 2025-26年度RI財団管理委員長(HOLGER KNAACK)からのメッセージ

「より大きな規模で」のタイトルで、(右側下段)ロータリーは、「健康な地域社会チャレンジ」、「大規模プログラム補助金」ポリオ根絶活動を通じて、パートナーシップや地域との連携、ビジョンにより、世界の公衆衛生に変革をもたらし、人々の命を救える事を証明しています。ロータリー財団へのご支援を通じて、皆様も人々を救う活動の一員となっているのです。

縦組

p.2 日本WHO協会理事長 中村安秀さんによる、特別公開講座の要旨

「日本生まれ、世界育ちの母子手帳」～黒潮が教えてくれた世界の歩き方～

p.14 友情の広場にて、登山や散歩を通して歩く事の大切さを感じました。

「80歳を過ぎたら扉を開けて外に出よう」(東京中央RC 太田嘉正さん)

「登山挑戦が生み出す感動と一体感」(大和高田RC 村島靖基さん)

ニコニコBOX委員会報告

川瀬 哲雄委員長

■鈴木 努会長

母が100歳になりました。みなさん頑張りましょう。

石橋 真一会員	紺野 信会員	鈴木 努会長
植木 博隆会員	斎藤 高紀会員	丹野 良一会員
梅津 寿光会員	坂本 和司会員	箭内 一典会員
大出 隆秀会員	佐々木 臣樹会員	芳賀 裕PG
川瀬 哲雄会員	佐藤 和子会員	平井 義郎PG
菅野 幸一幹事	佐藤 信雄会員	山田 稔会員
小林 潤子会員	佐藤 元彦会員	渡部九二五郎会員
今野 朗会員	宍戸 宏行会員	渡邊 英世会員



目標 150万円

本日の投入額 24件 30,000円

累計 528,382円